

フィールド風

(現場)からの

宮田守男

昨日は二十四節気で「冬至」。1年でもっとも昼が短く、夜が長い日だ。この日を境に少しずつ日が伸びて行くことから、昔の人は

太陽の力が復活する事を喜びお祝した。我家でも無病息災を願ってカボチャを食べたが意味を知らずに「かぼちゃを食べる冬至」と喜んだものだ。

サッカーW杯カタール大会の決勝はPK戦の末アルゼンチンがフランスを破り36年ぶりの優勝で幕を閉じたが、興奮さめないまま明日はクリスマススイプ、そしてクリスマスを迎える。世界中でさらに盛り上がるだろう。日本では宗教的な意味は薄れ、ご馳走や贈り物、イルミネーションでの飾りつけなどを愉しむイベントとして位置づけられている。冬至を祝う意味もあるが、明るく幸せな気持ちで過ごしてほしい。

世界情勢の混乱から、物価高騰が鎮まらないうちでJ.A大北から令和5年度水稲・園芸肥料農薬予約注文があった。事前に大幅な

価格高騰の情報や政府による購入価格への支援情報があつたが、具体的な支援内容は示されなかった。水稲元肥や穂肥、野菜肥料・水田除草剤・殺菌剤・殺虫剤など全ての商品が値上がり。主要品目の

天から送られた手紙が 穏やかであつてほしい

民報のコラムあぶくま抄さんが紹介した。

価格高騰の情報や政府による購入価格への支援情報があつたが、具体的な支援内容は示されなかった。水稲元肥や穂肥、野菜肥料・水田除草剤・殺菌剤・殺虫剤など全ての商品が値上がり。主要品目の

価格を前年価格と比較して25%から73%値上げ。思わず今後農業経営が存続できるのか考えてしまう。積極的に大規模経営を目指しながら耕作条件や圃場条件が悪い農業経営を余儀なくされている農家

関係者には、存続可能な支援策を望むばかりだ。師走に入つて、冬の

価格を前年価格と比較して25%から73%値上げ。思わず今後農業経営が存続できるのか考えてしまう。積極的に大規模経営を目指しながら耕作条件や圃場条件が悪い農業経営を余儀なくされている農家

関係者には、存続可能な支援策を望むばかりだ。師走に入つて、冬の

世帯からは悲鳴に近い声がある。「雪」の下の部分は「箒(ほうき)」を表し、漢字全体では汚れを掃き清め万物をきれいにする意味で街や山を覆い、陽光に輝く神秘的な情景になると「福島

雪短時間予報で、6時間先までの降雪量や積雪の深さの見通しを確認できる。白銀は人を喜ばせるだけでなく、春への恵みを大地に備

える役割も担っている。誰もが雪との生活を楽しまたいものだ。(信州地域社会フォーラム会員・白馬村森上)



大町病院病棟入口にベッドでバリケード。コロナ感染対応のスタッフに感謝だ